

～市民から信頼される 市政を目指して～ 2011年度 部長の「仕事目標」

市の部長36人が、各部の目標とその実現へ向けた取り組みをまとめ、「仕事目標」を作成しました。☎経営改革室 ☎724・2503 2011年度の「仕事目標」の中から、主な取り組み項目と目指す成果の一例をご紹介します。 FAX724・1163

部長の「仕事目標」は、市の幹部職員がそれぞれの「部の使命」を明らかにし、市民の皆さんからの評価、他都市や民間企業との比較、社会情勢の変化などを踏まえて組織目標を示し、目標の達成に向けた取り組みを進め、その成果を評価していくものです。部長の「仕事目標」は、私と幹部職員との約束であるとともに、市民の皆さんと私との約束でもあります。42万人すべての市民が希望の持てるまちを目指し、全員一丸となって取り組んでまいります。市長 石坂 丈一

政策経営部長

倉田二郎

- 中長期計画の策定および進行管理
- まちづくりのあり方検討
- 市民の声を市政に生かすための広聴機能の拡充

目指します

2012年度から始まる新基本計画、中期経営計画を策定します

経営改革室長

荒木純生

- 経営品質向上活動の推進
- 新行政経営改革プランの策定
- 経営システムの再構築

目指します

より価値の高い仕事を見出し続ける、市役所の組織風土をつくります

広報担当部長

本多浩子

- ホームページの使いやすさ向上
- 広報紙の紙面見直しと整理
- 地域情報を市外へ発信するための事例研究と情報資源整理

目指します

広報活動に対する市民満足度を2014年度までに広報紙70%、ホームページ50%へ

新庁舎担当部長

水越壽彦

- 庁舎新築工事の推進
- 新庁舎の維持管理運用に向けた準備の促進
- 情報提供の促進

目指します

防災・災害復興拠点、市民と行政協働空間としての新庁舎を建設します(2012年7月開庁)

総務部長

酒井和人

- 文書ファイリングシステム再構築の実施及び文書量削減の徹底
- 「求められる職員像」の実現
- 人事考課制度の充実

目指します

紙文書削減率 60%削減(2011年度)

情報システム担当部長

坂下知司

- 甚大な被災時、縮退しても業務運転が可能な環境整備
- 環境変化に対応し易く、廉価な仕組みへの変貌
- コスト増大傾向に歯止め

目指します

既存システムの稼働総コスト半減(2013年度予算)

財務部長

坂本修一

- 健全で持続可能な財政の確立
- 新公会計制度の導入
- 受益者負担の適正化

目指します

実質公債費比率4.3%以内 受益者負担の適正化見直し88件

営繕担当部長

井上正一

- 市有施設の耐震化対策の実施
- 庁舎・市民センター等の短期修繕計画作成・運用
- 環境に配慮した施設整備の推進

目指します

旧基準建物の耐震性確認及び安全性確保 68施設(2011年度)→82施設(2013年度)

税務担当部長

志村靖彦

- 収納率の維持・向上
- 税務三課の連携を図り、市税業務体制の強化を目指します。
- 災害時の被害状況調査及び被災証明の発行体制を充実させます。

目指します

収納率の維持・向上 98.10%→98.29%(2011年度)

市民部長

平野清

- さわやか窓口の推進
- 外国人住民票の構築
- 市民センター・地域センター建替準備

目指します

市民満足度：待ち時間80%、 接遇80%(窓口アンケート調査)

市民協働推進担当部長

落合忠繁

- 情報共有手段の拡充
- 行政窓口の一元化・総合調整
- コミュニティ活動の支援

目指します

市民活動、NPO設立等の支援件数 年72件→年90件(2016年度)

防災安全担当部長

田中要

- 防災訓練参加者の増加と自主防災リーダーの育成
- 災害時の情報収集伝達体制の整備
- 危機事態対処能力の向上

目指します

防災訓練参加者数6300人

文化スポーツ振興部長

森和秋

- 地域でスポーツに親しむ環境の整備
- (仮称)町田市鶴川緑の交流館の新設
- 町田にJリーグクラブを

目指します

ホームゲーム観戦者数平均3000人以上 東京国体の開催準備PR活動参加人数3万人

地域福祉部長

大貫武

- 地域主体で行う支えあう地域づくりの推進
- 障がい福祉施策の推進
- 災害時要援護者対策の推進

目指します

二次避難所協定締結 4施設(2011年度)→18施設(2013年度)

いきいき健康部長

廣田満

- 町田市高齢社会総合計画(高齢者福祉計画・介護保険事業計画)の改定
- 高齢者見守り支援ネットワークの推進
- 高齢者施設整備の推進

目指します

地域ネットワークを推進する役割を担う「あんしん相談室」を2011年度に2か所設置。将来12か所設置。

地域保健担当部長

大井洋

- 町田市保健医療計画の改定
- 生活習慣病の予防と特定健康診査等の推進
- 地域保健事業の推進

目指します

成人健康診査対象者の受診率60% 生活習慣改善保健指導実施率35%

2011年度のすべての取り組み項目や、2010年度の取り組みの達成状況など、詳しい内容については、町田市ホームページのほか、7月29日からは市政情報やまびこ、市内各図書館でご覧いただけます。ぜひご覧いただき、ご意見やご感想をお寄せ下さい。